

THE COMPASS

使命の実現に向けた行動規範



Medtronic
Further, Together

企業使命：

私たちは生体工学技術を応用し、人々の痛みをやわらげ、健康を回復し、生命を延ばす医療機器の研究開発、製造、販売を通して人類の福祉に貢献します。

私たちの強みと能力を最大限に発揮できる生体工学技術の分野での発展に注力します。そのための、人材と設備の結集、教育と知識の融合をはかります。私たち独自の価値ある貢献ができない分野には参入しません。

私たちは製品の品質と信頼性の向上に全力を注ぎます。そして、献身、誠実、高潔、奉仕を忘れず、社会の模範となるよう努力します。

私たちは適正な利益を得ることにより、社会的責務の遂行、業務の向上、企業目標の達成をはかります。

私たちは社員一人一人の価値が認められるよう雇用制度を確立し、業務の遂行に各人が満足し、安定した雇用と公平な昇進が与えられ、会社発展の喜びを分かちあえるような環境づくりをします。

私たちは企業としての社会性を向上させ、社会の良き一員であり続けるよう努力します。

**「今日のメドトロニックについて
言えることで、企業使命が社
風の一部として分かちがたく
深く組み込まれているという事
実ほど、喜ばしく、明るい未来
を感じさせてくれるものはあり
ません。」**

– Earl Bakken 共同創業者、
名誉会長 (CEO Emeritus)



目次

■ 企業使命.....	i
■ I. はじめに	1
利害関係者	1
企業使命の実現に向けたガイド	2
法律の遵守	2
評判の保護	2
行動規範の尊重	2
質問の重要性	2
懸念の表明	3
Voice Your Concern Line (ボイス・ユア・コンサーン・ライン)	3
報復の禁止	3
■ II. 社内の相互関係	4
社員の福祉	4
安全で健全な職場環境	4
■ 職場の環境衛生・安全	4
■ インクルージョン（受容性）	5
■ ハラスメント	5
■ 職場での暴力の防止と上位レベルへの報告	5
■ 薬物乱用	6
社員のプライバシーの保護	6
個人の責任	7
マネージャー及びスーパーバイザーの責任	7
■ III. 社外との関係	8
公正な取引	8
競合他社の情報	8
品質へのコミットメント	8
顧客及び患者との関係	9
協働による革新	10
患者と医師の関係の尊重	10
製品のサポート	11
製品のプロモーション	11
P患者データのプライバシーとセキュリティ	11
■ 患者データのプライバシー	11
■ 患者データのセキュリティ	11
第三者との関係	12
■ IV. 会社及び株主との関係	13
資産の保護	13
投資家及びメディアからの問合せ	13
機密・専有情報	13
知的財産	14
ソーシャルメディア	14
正確な財務情報	14
■ 正確な会計	14
■ 社内記録管理	15
■ 記録の改ざん	15
利害の衝突	15
■ 贈物・業務上接待	15
■ 社外の機会	16
■ 個人的な交友関係	16
■ V. 規制当局との関係	17
臨床試験（研究）	17
規制事項	17
競争法・独占禁止法	17
腐敗行為の禁止	18
■ 贈収賄	18
■ 政府関係者への贈物	18
証券取引法とインサイダー取引	19
国際取引	19
■ ボイコット及び制裁対象国	19
政府監査・調査	20
■ VI. 世界との関係	21
人権と公正な労働慣行	21
環境持続可能性	21
政治活動	22
世界的な社会貢献活動	22
■ VII. グレーゾーンにおける方針決定	23
倫理と高潔の文化の重要性	23
不正行為に至る道	23
正しい行動方針	24
■ VIII. Earl Bakken（共同創業者、名誉会長 [CEO Emeritus]）からのメッセージ	25
■ IX. 定義	26

I. はじめに

メドトロニックの企業使命は、会社組織のあらゆるレベルにおいて、社員一人一人の心と精神に深く響きわたっています。私達は、「人々の痛みをやわらげ、健康を回復し、生命を延ばす」ことに力を尽くしています。技術と社会貢献活動を通し、世界中の患者とその家族や大切な人々の人生を直接改善する仕事—目的—に携わるのは名誉なことです。企業使命はまぎれもなく、私達が働く理由そのものです。

利害関係者

患者及び顧客

患者(当社の製品や治療法により人生を改善する人々)こそ、企業使命の中心です。患者とその治療にあたる医療従事者などは、当社のビジネスの根幹です。私達は全力を尽くし、比類ない信頼性、品質、価値のある製品を生み出すことに努めます。私達は、世界中の患者が当社製品を手にすることができるよう、エネルギーとリソースをささげます。誠実にコミュニケーションをとり、倫理基準を守り、質問、懸念、問題には速やかに対応します。また、患者及び顧客の機密情報は、自身の機密情報と同様に保護します。

社員

私達には、他の社員に対して説明責任があります。会社のビジョンと企業使命は、私達が協力して健全で安全な職場環境を創り出し、維持管理していくことで初めて達成できるのです。その実現の方法として、相互に敬意、理解、信頼を示すことが挙げられます。このフレームワークで働くことにより、組織としての私達の長所が最大限に引き出されると同時に、私達一人一人が個人的にも、また仕事上も満足感を得る機会が生まれます。

会社及び株主

私達は、株主に正当な利益を還元するように努めます。私達は会社のリソースの管理者として、メドトロニックの最大利益を考えて、職務に基づく判断を下さなければなりません。私達には、

会社の帳簿書類が正確であること、業務遂行時に得た情報が適正に利用されていること、会社の資産が細心の注意を払って取り扱われていることを保証する責任があります。また、私達のために業務を行う者が、ビジネスの高潔さの基準を守ることへのコミットメントを私達と共有するよう確保する責任があります。

規制当局

医療機器業界は動的であり、世界各国の政府により厳格に規制されています。適切な法律及び規制を施行して、各国民の健康と安全、市場の信頼性を守ることが規制当局の務めです。私達は、業務を行うあらゆる場所で、適用されるすべての法律及び規制の精神と文言に従い、会社方針を支持することにより、企業使命を実現し、信頼される市場リーダーとしての地位を維持するのです。

コミュニティ及び市民

私達は企業使命により、生活と仕事の場であるすべてのコミュニティ、そして広く社会において良き一員であることを約束しています。私達が参加する商業活動、政治活動、環境活動、社会貢献活動など、地域、国そして国際的なコミュニティのあらゆる側面において、責任ある行動を取るよう尽力します。

企業使命の実現に向けたガイド

このガイドでは、私達が共有する価値観と期待される職場での行動について定めています。このガイドは、私達一人一人が日頃の関係や業務において企業使命を実現できるようにすることを目的としているため、このガイドで取り上げるトピックは、企業使命の基本理念を中心として構成されています。



法律の遵守

個々の業務を行う場所にかかわらず、事業を行う国の法律、規制、会社方針を遵守することは義務であるだけでなく、私達の成功にとってもきわめて重要です。国際的な法律及び規制は複雑であり、変更されることがあり、多くの場合、国により異なります。従って、私達は各自、個々の業務に適用される法律、規制、会社方針を学び、遵守しなければならず、疑問があれば必ずアドバイスを求めなければなりません。法律、規制、会社方針の違反が疑われる場合に、当社が行う調査や当社に対して行われる調査に関しては、一人一人が協力し、誠実に対応しなければなりません。これに違反した場合、解雇を含む懲罰の根拠となります。

評判の保護

会社が高潔さをもって倫理的にビジネスを行うという評判を維持することは、私達全員の利益となります。これは、過去と現在の社員の行動により獲得する、会社の価値ある資産です。日頃の関係を通してこの遺産を維持し、高めていくことは、私達全員の責任です。

行動規範の尊重

行動規範に反映されている高い倫理的行動基準は、レベルを問わず全社員に適用されます。これには、社員、管理職、ディレクターのほか、請負業者、コンサルタント、代理店など、メドトロニックのために業務を行うすべての者が含まれます。私達は、事業を行う場所にかかわらず会社を代表しており、仕事上のあらゆる側面に、会社の倫理基準を反映させなければなりません。

質問の重要性

高潔さをもって行動するとは、常に偽りがなく、説明責任を負って正しい行動を取ることです。これは、聞く限りではごく簡単なことのように思われますが、実際に行うとなると難しいこともあります。私達が働く環境は非常に複雑であり、目標が不明確であったり、矛盾したりするような状況に遭遇することもあります。

ある行為が合法か、行動規範に準じているか疑義がある場合は、必ずアドバイスを求めてください。状況に応じ、同僚、マネージャー、スーパーバイザー、人事担当者、法務部門又はコンプライアンス部門の担当者に質問してください。多くの国で、Voice Your Concern Line (ボイス・ユア・コンサーン・ライン) を利用して、質問や懸念の表明を匿名で行うこともできます。正しい行動方針について確信が持てない場合は、必ず質問してください。

懸念の表明

違法性が疑われる行為や非倫理的行為、その他疑わしい行為を指摘することは重要であり、患者、顧客、同僚、自らの個人的・職務上の高潔さ、そして会社の評判を守ることになります。質問は奨励されており、悪意を持たず誠実かつ率直に、正しい目的に基づいて懸念を表明する権限があります。

行動規範あるいは適用される法律や方針に対する違反が疑われるような状況を知った場合は、ただちに報告する義務があります。そうすることにより、会社による違法行為や非倫理的行為の防止に役立ち、状況の悪化を防ぐことになります。

不正行為の報告はすべて真摯に受け止めます。1件1件をレビューし、さらに調査が必要か否かを確認し、適切な対応を決定します。調査担当者は1件1件、専門能力に基づき誠実、公正、適時、徹底的かつ秘匿性を保って調査を行います。メドトロニックは、疑われる不正行為の関係者全員の権利を尊重し、すべての報告書を慎重に取り扱います。いかなる人に対しても有罪を前提としません。可能な場合は、法的規制に基づき、報告された問題に調査が必要であったか否か、解決したか否かを報告者に伝えます。

Voice Your Concern Line (ボイス・ユア・コンサーン・ライン)

所属する部門、地域、事業部内で、対面で話し合っ
て質問したり懸念を表明することが理想的です。
多くの場合、現地の人員が最も当該問題に詳しく、
有用な洞察を示すことができ、迅速な対応が可能
です。質問や懸念の表明方法は、問題の性質、
報告者自身の安心感、関係者、各国・各地の法律
及び規制により異なります。所属部門外で内密に
あるいは匿名で、質問したり懸念を表明したい場
合は、Voice Your Concern Lineに連絡してくださ
い。ほとんどの国で質問や報告を匿名で提出でき
ます。1-800-488-3125に電話するか、Voice Your
Concern Line ウェブサイトを利用して提出してくだ
さい。

報復の禁止

メドトロニックは、正しい目的をもって質問や懸念
の表明を行う人に対する報復を禁止しています。
質問や懸念の表明を行う人に対して報復を行った
場合、社内の立場や地位に関わらず、解雇を含む
処分の対象となります。

Q:

テレサは、担当の製造ラインで行われ
る品質検査に関して、スーパーバイザー
に懸念を報告しました。製品の品質と
患者の安全性が損なわれるおそれがあ
るという懸念です。その翌週、マネー
ジャーが自分に対して過剰に批判的で
よそよそしいことに気付きました。最
近になって、テレサは第2シフトの別
の製造ラインに配置転換されることを
知りました。これは、家庭の事情から
テレサにとっては非常に困難です。テ
レサはどうすべきでしょうか？

A:

テレサが懸念を報告したために報復を
を受けていると思うならば、ただちに人
事担当者、メドトロニックの法務部門、
事業部や地域のコンプライアンス責任
者、メドトロニックの倫理・コンプラ
イアンス最高責任者、又は Voice Your
Concern Line に連絡すべきです。メド
トロニックは、「正しい目的」をもっ
て助言を求めたり、懸念を表明したり、
不正行為の疑いを報告した社員に対す
る報復を容認しません。テレサは正し
い行動を取りました。私達は、このよ
うな行動を促し、支持する社風を創り
出し、維持していくために全力を尽く
さなければなりません。

II. 社内の相互関係

人々の痛みをやわらげ、健康を回復し、生命を延ばしたいという私達の熱意は、社内で築かれる相互関係を尊重する環境で働くとき、いっそう深い意味を持ちます。私達は、ともに働く人々の福祉を大切に、相互の信頼と敬意に根差した安全な職場環境を作り出す責任を分かち合わねばなりません。

社員の福祉

会社は、私達の個人的・職務上の成長に投資します。私達の身体的・精神的な福祉は職場環境の健全性に影響し、メトロニックの成功にとって重要です。福祉のサポートは会社の価値の基盤です。社員の福祉には、一人一人が貢献者として尊重されていると感じ、会社への帰属意識を持つという側面もあります。これは、自分の仕事や職業上の成長について、時宜を得た率直なフィードバックを得られることを意味します。会社は公正と尊敬に関する高い基準を維持し、幅広いサービスを通じて一人一人をサポートします。

安全で健全な職場環境

会社の最も重要なリソースは人材です。従って、私達の成功は全社員にとって安全で健全な環境を維持管理することにかかっています。これには、受容性が高く、ハラスメント、暴力、薬物乱用のない環境で働くということが含まれます。私達は全員、安全で健全な職場を創り出す責任を分かち合っています。

職場の環境衛生・安全

全社員の健康と安全及び職場環境の保護は、当社のすべての地域における最優先事項です。私達は常に、職場での負傷、疾病、環境放出の予防に全力を尽くさなければなりません。そのために以下のことを行います：

- 適用される環境、健康、安全に関する法律及び規制をすべて遵守する。
- 全施設でメトロニックの環境衛生・安全（EHS）方針及び手順を遵守する。
- 是正・予防措置を報告、追跡、策定する。
- EHSベストプラクティスに従い、安全で責任ある態度で行動する。
- 有害物質や危険物の取扱い時や、機械・装置の操作時には、合理的なあらゆる予防措置を講じる。
- 職場の危険及び環境影響の低減に継続的に取り組む。

自分の職場や環境の安全を脅かすような行動や活動が認められたら、ただちに報告してください。

詳細は、環境衛生・安全担当者に問い合わせてください。

インクルージョン(受容性)

私達は、多様で包括的な世界の労働力を得ることから生まれる豊かさと真の革新を重視します。多様な視点、背景、経験を活用するときに、成功と革新を達成するのです。当社は、利害関係者により良く奉仕するために、考えをオープンに共有し、敬意をもって問題を伝えることを奨励します。

社員の雇用、リテンション(引留め)、昇進の根拠となるのは、各人の実績と資格だけです。人種、宗教、性別、肌の色、民族的出自、出身国、年齢、障がい、性的指向、性の同一性や表明、結婚歴など(これらに限りません)の差別的な根拠に基づくことは決してありません。会社は、これらの特性や、その他の法的に保護された特性に基づくいかなる形の差別も容認しません。

ハラスメント

私達は、信頼と敬意に満ち、いかなる種類の違法なハラスメントや侮辱的行為のない環境を作らなければなりません。そのような行為は、職場環境と生産性の妨げとなり、公正と他者の貢献への敬意という会社の価値観に反します。私達は、ハラスメント及びその他の侮辱的行為に関する方針で禁止されているいかなる種類の行為も容認せず、そのような行為への関与を許しません。

職場での暴力の防止と上位レベルへの報告

私達はメドトロニックにおいて、身体的な威嚇、暴力の脅威、身体的虐待、いかなる種類の武器も一切存在しない職場を作ります。職場での暴力やその脅威を知った場合やその疑いがある場合は、ただちにマネージャー、人事部門又はグローバル・プライバシー&セキュリティオフィスに懸念を報告してください。会社敷地内にいる自分や他の誰かが差し迫った危険にさらされていると考える場合は、各地の法執行機関に連絡したり、メドトロニックのグローバル指令センターに通知するなど、所属施設の緊急時プロトコルに従ってください。その後、人事部、マネージャーやスーパーバイザー、マネジメントチームの他のメンバーなどに連絡し、社内でのフォローアップを行ってください。

Q:

ルカはカンントリーマネージャーで、自分のチームの1人が引退したので、その代わりに1人昇進させる必要があります。デイヴィッドは50歳で定年が近く、エレナはまだ35歳でこれから長年メドトロニックにいると考えられるので、エレナを昇進させるのが賢明だとルカは考えています。結局のところ、メドトロニックは新たに昇進した社員のトレーニングに投資するので、その投資が賢く使われるようにしたいという考えです。これは雇用の判断として正しいでしょうか？

A:

いいえ。ルカは、年齢を一つの根拠としてこの判断を下しています。この差別待遇は違法であり、私達の価値観に反するもので、決して受け入れられません。ルカはここでリーダーとして誤った行動の例を示しており、自分の地位と会社をリスクにさらしています。さらに、ルカは自分の直属の部下を偏狭な視点で見ることで、チームのパフォーマンスを制約する可能性があります。雇用とリテンションと同様に、ルカは社員の昇進について、法的に保護されている特性ではなく、各人の実績と資格に基づいて判断を下す必要があります。

詳細は、メドトロニックの職場の安全・危機管理に関する方針を参照してください。

薬物乱用

自分の安全と他者の安全のため、何らかの物質の影響下で業務を行ってはなりません。これにはアルコール、違法薬物、処方薬の不適切な使用、安全に業務を行う能力を損なう処方薬が含まれます。会社敷地内において違法薬物や規制薬物を所有、使用、販売、提供、配布してはなりません。

自身の薬物やアルコールの服用について懸念がある場合は、自身の福祉のため、メドトロニック社員支援プログラム (MEAP) に連絡してください。MEAPは無料で提供され、さまざまな職場の問題や個人的課題を抱えるメドトロニック社員とその家族を内密にサポートするリソースです。

社員のプライバシーの保護

私達は、すべての採用予定社員、現社員、元社員の個人情報の秘密を尊重し、保護します。職務上当該情報を取り扱う場合は以下に従ってください：

- 社員の個人情報のアクセス、使用、伝達、保管、廃棄の基準を理解し遵守すること。
- 個人情報へのアクセスは、正当な業務上の必要性がある、権限を持つ者に制限すること。

機密情報が不注意によりアクセスされたり、電子メール、ソーシャルメディア、ハードコピーなどの形で配布された疑いがある場合は、ただちにSTOP.THINK.PROTECT.に連絡してください。

1. 個人情報とは

個人情報とは、単独又は他の情報との組合せで、特定個人を明らかにするために使用されうる情報を言います。これには、氏名、住所、電子メールアドレス、生年月日、免許証番号、金融口座番号、パスポート番号、米国社会保障番号やその他の行政上の識別番号などの識別子が含まれます。

Q:

ダニエルは、チームのあるメンバーが、個人的な支払に対して会社から立替払いの払戻しを受けたと自慢しているのを偶然耳にしました。その後、ダニエルはマネージャーのカミラにその懸念を内密に伝えました。カミラは注意深く聞き、ダニエルが問題に対処するため率直に話した勇気をたたえました。カミラが次に取るべき行動は何でしょうか？

A:

カミラは、その懸念に対処することをダニエルに約束してから、その不正行為の疑惑を調査するためコンプライアンス部門又は法務部門に報告すべきです。事実が解明するまで、カミラは慎重を期して秘密を厳重に守る必要があります。調査の詳細を知らせることはできないにしろ、カミラはダニエルと連絡を保ち、そのプロセスに自分が関与していることを知らせるべきです。カミラは、ダニエルの懸念に対して公正で客観的な責任ある態度を保ち、機敏に対応することで、ダニエルや他の社員が、問題が大きくなる前に安心して懸念を口にできる、信頼性のある環境を創り出すことができます。

個人の責任

真摯に働き正当な賃金を得るという確固とした労働倫理を持つことが、私達全員に期待されています。また、会社のリソースを合理的に使用し、支出は業務上のニーズに必要な分だけに制限することも求められています。業務上、出張や購買を行う場合は、メドトロニックのリソースを責任をもって適正に管理・使用してください。

役割、地位、肩書にかかわらず、一人一人が「高潔さのリーダー」となり得ます。言動により正しい行動の模範を示すことで、誰にでも、所属部門の文化、ひいてはメドトロニックの社風に良い影響を与える機会があります。率先して模範となることで、他の人々に正しい行動を取るように影響を及ぼし、私達全員が企業使命を完全に実現できる力を発揮するようになるのです。

マネージャー及びスーパーバイザーの責任

マネージャー及びスーパーバイザーは、仕事における倫理と高潔さの模範を示し、喚起する必要があります。マネージャー及びスーパーバイザーは、その言動を通して企業使命と行動規範への強いコミットメントを示すよう求められています。

- また、マネージャー及びスーパーバイザーは以下を実践しなければなりません：
- コンプライアンスを確保し、他の社員の個人的な説明責任を促進する。
- チームメンバーが確実に行動規範、会社の方針及び手順、関連する法律及び規制を理解し遵守する責任を果たすようにする。



- 社員を評価するとき、高潔さとコンプライアンスを要素として勘案する。
- 直属の部下及びその他の社員が安心して質問し、懸念を表明し、不正行為の疑いを報告することができる、「常に開かれた」環境を創り出す。
- 質問や懸念の表明を行う社員、契約社員などが、それに対するいかなる形の報復も会社は容認しないことを確実に認識するようにする。
- マネージャー、コンプライアンス責任者、法務担当者など、適切なルートを通して質問や懸念の表明を行う。

III. 社外との関係

企業使命を果たすため、私達は患者、顧客、社外の第三者と、高潔さをもって関係を築かなければなりません。そのために、第三者に公平に接し、厳格な倫理・品質基準を構築します。私達と同じ高い基準を維持する第三者とのみ、ともにビジネスを行うように努めます。

公正な取引

私達は、それぞれの顧客と長期にわたる生産的なビジネス上の関係を維持することを方針としています。献身、誠実、高潔、奉仕の姿勢をもって行う医療従事者、患者、支払者その他の顧客とのやり取りの一つ一つが、関係を強化する機会なのです。

また、私達は、常に第三者と公正に取引することを方針としています。正確で偽りのない情報のみを提供し、ビジネスを行う際に、非倫理的・非合法的なかなる行為にも関与しません。競合他社の製品やサービスについて軽んじるようなことや虚偽を述べず、私達が提供できる利点を強調し、私達が提供するものと競合他社のものについて、正確で公正な比較のみを行います。

競合他社の情報

私達は、ビジネスの一環として競合他社の情報を取り扱います。競合他社の情報へのアクセスや発信が必要な業務に携わる場合、以下のガイドラインに従ってください：

- 競合他社の情報の収集には、適切な手段のみを用いること。
- 情報収集の際、嘘をついたり、身元を偽ったりしないこと。
- 誤って競合他社の機密情報を入手した場合は、それをコピーしたり他人に転送したりしないこと。ただちにマネージャー、コンプライアンス責任者、又は法務担当者に報告し、その指示に従うこと。

- 第三者の機密情報を入手する目的で人材採用を行わないこと。
- 取扱店、代理店、サプライヤー、コンサルタントその他のビジネスパートナーに、当社のために行動する際は、これらのガイドラインを守らなければならないことを伝えること。

品質へのコミットメント

私達は、卓越した患者の安全性、製品の品質、信頼性を獲得するために尽力します。私達のビジョンは、製品と治療法の卓越性で最も信頼される会社になることです。この目標を達成するため、私達は法律、規制、会社の方針及び手順のほか、製品の研究、デザイン、製造、販売、当社製品のモニタリングにおける安全性と有効性の基準を遵守しなければなりません。製品及び治療法の品質に対する責任を負うことに加え、サプライヤーや代理店に対しても、それぞれが提供する製品及びサービスの品質を保証する責任を課します。

私達一人一人には、品質や安全性の低下に関して質問し、懸念を表明する責任があります。また、製品の性能を追跡し、しかるべき是正・予防措置を講じるため、製品の品質の問題を報告する責任もあります。メドトロニックの製品に関連する苦情を知った場合は、該当する品質部門にただちに報告する責任があります。

詳細は、グローバルクオリティのウェブサイトを参照してください。

顧客及び患者との関係

私達には、顧客及び患者との関係が倫理的で健全なものであることを確保する責任があります。私達は、医療従事者、患者又は顧客に対し、不適切な誘引による影響を与えません。これは、過去の取引に対する報酬あるいは将来の取引への誘引として、顧客に不適切な支払いやその他の利益を提供しないことを意味します。私達は高潔、信頼、誠実に基づく関係を構築するため、当社のグローバル業務運営規程 (BCS) を遵守します。顧客と接する社員は、BCS並びに各自の業務に適用される方針及び手順を知り、理解し、遵守しなければなりません。

BCS並びに全社的な方針及び手順を含め、詳細については倫理・コンプライアンス部門のウェブサイト参照してください。

2. 顧客とは

顧客とは、メドトロニック製品の購入、貸借、推奨、使用、購入や貸借の手配、又は処方を行う立場にある、医療従事者団体を含む機関又は個人を指します。BCSにおいては、顧客の被雇用者、顧客の近親者、顧客に関連のある団体も含まれます。

Q:

ピーターが娘のサッカーの練習に付き添っていると、別の保護者が話しかけてきました。その保護者は、流通担当者用のジャケットにメドトロニックのロゴがあるのに気付いて、メドトロニックの社員なのかピーターに尋ねました。そして、自分の一番上の息子がメドトロニックの糖尿病インスリンポンプを使っていると言って、ピーターにその話をしました。ピーターはこのとき、何を念頭に置くべきでしょうか？

A:

世界で3秒に1人の患者の人生が、当社の製品や治療法により改善されています。そのため、メドトロニックの社員が職場環境以外で患者やそのご家族と交流を持つことはめずらしくありません。もし、相手の保護者がピーターに対し、製品の品質についての懸念を口にしたら、ピーターはその旨を該当する苦情処理の連絡先に速やかに報告する義務があることを念頭に置く必要があります。どのような手段であれ、顧客の懸念を知った場合は同様です（例：対面のコミュニケーション、ソーシャルメディア、新聞記事など）。製品の品質への懸念かどうか確信が持てない場合は、「疑わしきは報告せよ」というシンプルなルールを念頭に置く必要があります。

Q:

重役補佐のサラは、他国から訪問してくる顧客グループのため、旅行の手配をする必要があります。彼女は旅費と業務上接待は業務運営規程（BCS）に準拠しなければならないことを知っています。その他には何を考慮すべきでしょうか？

A:

サラは、顧客と接するすべての社員と同様に、顧客に対して何らかの約束をする前に、その顧客に適用される可能性のある、支出上限額や各地で必要とされる承認などの国ごとのBCSの要件を熟知する必要があります。不明点があれば、コンプライアンス部門に問い合わせて詳細を確認すべきです。また、サラはその顧客の地域の営業担当者が、予定されているイベントについて認識しているか確認する必要があります。

協働による革新

医療技術のグローバルリーダーとして、私達の革新的な製品は、世界で何百万人もの患者に役立っています。しかしながら、会社の始まりは、アール・バッケンと草分け的な心臓外科医C. ウォルトン・リレハイの伝説的なパートナーシップという、たった一つの革新的な協働に由来します。私達は、協働による革新を継続していくことで、世界の患者、顧客、医療制度そして社会のために健康と経済的利益を向上させる技術の先頭に立ち続けることができます。

患者と医師の関係の尊重

私達は、患者及び顧客と私達が築いた関係を尊重し、また患者や顧客の私達に対する信頼を尊重します。しかし、私達は、患者とその医療従事者の間に存在する関係をより一層尊重しなければなりません。これもやはり尊敬、協働、信頼に基づく関係です。医師には、自分の利益よりも患者の福祉を優先させる道徳的、倫理的、法的義務があります。患者にはそれを期待する権利があります。決して私達の仕事により、患者と医師との関係を危うくすることがあってはなりません。

患者の権利とは

患者の法的権利は、国や管轄の文化的背景、社会的規範により異なります。私達は、地域に関わらずすべての患者に、礼儀、敬意、尊厳をもって迅速かつ時宜にかなった対応を受ける権利があると考えます。私達は、患者には製品について、利益だけでなくそれに伴うリスクを含め、公正でバランスの取れた情報を受け取る権利があると考えます。私達は、患者には、たとえそれがメドトロニックの製品でなくとも、個別のニーズや疾患状態に最も適した製品や治療法を選択する権利があると考え、患者の選択を尊重します。私達は、患者には秘密を守る権利があると考え、患者の個人情報保護します。



製品のサポート

献身、奉仕、コミットメントにおいて卓越するため、一部の社員はさまざまな臨床現場において当社製品の技術的サポートを提供し、極めて重要なニーズを満たしています。その目的のために、製品や治療法の適用や使用について医療従事者を教育することや、必要に応じて患者と、担当の医療従事者の指示と管理のもとでやり取りすることもあります。こうした業務を担当する社員は会社を代表しているものであり、病院スタッフの一員ではないため、医療行為を行うことはできません。

製品のプロモーション

患者と医師の関係を尊重することの一環として、当社製品のプロモーションは薬事承認の範囲内で行い、その有効性、品質、安全性、価格についての正確で偽りのない情報伝達を通して製品のプロモーション及び販売を行います。製品や治療法について患者と顧客に提供する情報は、在庫や納入に関する情報を含め、すべて偽りがなく、バランスが取れており、データ及び関連する実績により裏付けられたものでなければなりません。すべての製品プロモーション資料は、適切なプロセスに則りレビューされ、承認されなければなりません。

私達には、世界の規制当局・機関により製品のしかるべき承認を取得する法的義務があります。承認は国ごとに個別に取得する必要があるため、各国における製品や治療法の上市、販売、プロモーション特有の要件に従います。

患者データのプライバシーとセキュリティ

業務を行う過程で、私達は患者のさまざまな個人情報にアクセスする必要があります。社員のデータのプライバシーとセキュリティと同様に、患者とその医療従事者は、そうした個人情報へのアクセス、使用、伝達、保管、廃棄に際し、私達が適用される法律及び規制に従い、安全で確実な方法を取ることを求めています。

詳細については、メドトロニックのグローバルプライバシー・データ保護方針を参照してください。

患者データのプライバシー

私達は業務の一環として、以下のようなさまざまな場合に、当社製品やサービスに関する患者の利用経験について情報を作成、構築、受領することがあります：

- 患者登録制度
- コールセンター
- 臨床試験
- 製品の品質・保証
- 研究・開発
- 技術サポート
- マーケティング（ソーシャルメディア）

私達はこうした患者の情報を、常に以下のように取り扱わなければなりません：

- 秘密を守り、適用される法律に従うこと。
- 顧客の期待に沿うよう適切に取り扱うこと。
- 当社の医療機器や治療法の品質、安全性、有効性を監視するため、機密情報の使用を私達に快く委ねる患者に敬意を払うこと。

患者データのセキュリティ

会社は、患者データとシステムを保護するため、物理的、技術的、管理上適切なセキュリティ基準及び手順を維持します。私達はプライバシー及びセキュリティ方針の重要性を知り、理解し遵守しなければならず、それに従わなければなりません。私達は、会社方針及び適用される法律に従い、職務の遂行に必要な患者情報のみにアクセスし、使用することが認められています。

機密情報が、電子メール、ソーシャルメディア、ハードコピーなどの形で誤って共有されたり送信されたことを知った場合やそのおそれがある場合は、STOP.THINK.PROTECT.にただちに連絡してください。

Q:

技術コンサルタントのマルコは、同僚と患者の会話を偶然耳にしました。マルコの同僚は、電話をかけてきた患者のデータを特定する過程で、同じ市内に同じ氏名の患者が他に3人いるとコメントしました。マルコの同僚は次に、その患者に住所の確認を求めました。ここで間違っているのは何でしょうか？

A:

マルコの同僚は、何らかの情報を提供する前に、患者に住所の確認を求めた点では正しいですが、同じ市内に同じ氏名の患者が他に3人いることは、明らかにすべきではありませんでした。マルコは、これがメトロニックの方針及び患者データのプライバシー規制に違反する可能性があり、フォローアップが必要になる可能性があることを、同僚に説明すべきです。マルコが同僚に直接話すことに不安を感じる場合は、マネージャー又はスーパーバイザーとこの懸念について話し合うべきです。

患者情報とは

社員データと同様、患者情報とは、単独又は他の情報との組合せで、特定の個人を明らかにするために使用しうる情報を言います（氏名、住所、市、州、国の識別子、生年月日など）。特定個人と関連付けられる可能性があるのは、健康状態、医療の提供、医療費の支払いに関する何らかの情報です。これには、患者の健康状態、受けたサービス、請求書、カルテ、保険の補償内容の情報も含まれます。



などのあらゆる知的財産を開示、盗難、紛失、悪用から保護することも含まれます。

3. 第三者とは

第三者とは、私達が物品やサービスを購入する又はその予定のある事業体及びその代表者等を言います（ベンダー、サプライヤー、代理店、コンサルタント、非政府組織[NGO]、投資会社など）。

第三者との関係

業務を遂行し、企業使命を広めるため、メトロニックは第三者と提携します。私達は、当社の品質、費用効率、適応対応、シチズンシップ、革新に対する当社のコミットメントを共有するパートナーを求めます。私達は、関係するすべての第三者と開かれたコミュニケーションを図ります。その結果、ベンダー、サプライヤーその他のビジネスパートナーに関する機密情報を知ることになる可能性があります。私達は、こうした情報を保護し、契約を遵守します。これには、第三者の発明やソフトウェア

IV. 会社及び株主との関係

責任を果たし、成長を維持し、目標を達成するためには、会社及び株主との関係が重要です。私達は、会社の資産を守り、倫理的にビジネスを遂行するための高い基準を設定することにより、株主の信頼を高め、市場における私達の地位を強めることになるのです。

資産の保護

業務を遂行するうえで必要となる就業スペース、物品、装置、第三者のサービス提供者などは、適切なビジネス上の目的で使用されるべきものです。こうした資産は、世界中の社員の多大な労力により蓄積されたものです。私達一人一人に、こうした資産を盗難、紛失、悪用、浪費から守る責任があります。会社のコンピュータや電話などを、個人的な連絡に使用する場合、業務遂行を妨げず、利害の衝突を生じず、会社に著しいコストをかけない最小限の範囲であれば容認されます。

投資家及びメディアからの問合せ

投資家、アナリスト、マスコミ、公益団体に対する私達の発言は、会社として一貫しており、適用される法律及び会社方針に準じていなければなりません。従って、投資家や金融アナリストを含む諸機関からの要請があった場合は、Investor Relationsに連絡してください。同様に、メディアや地域の人々からの要請は、Public Relationsに連絡してください。

機密・専有情報

会社情報の自由かつ効率的なやり取りは、私達の成功にとって極めて重要です。私達のビジネス活動に関する情報は、多くの場合、機密であり、競争上の優位性を保つ鍵です。機密情報を社外に開示すれば、会社の利益に深刻な打撃を与える可能性があります。従って、会社の情報を保護することは、私達全員が共有する責任です。私達は、あらゆる機密情報と同様、以下の点に留意する必要があります：

- 会話が立ち聞きされていないことを確認すること。
- 機密文書を保護すること。
- 携帯電話や携帯用デバイスを盗難や紛失から保護し、決して目の届かないところに放置しないこと。

機密情報が、電子メール、ソーシャルメディア、ハードコピーなどの形で誤って共有されたり送信されたことを知った場合やそのおそれがある場合は、STOP.THINK.PROTECT.にただちに連絡してください。

機密情報とは、一般に知られていない、又は他人が簡単に利用することのできない情報を言います。これには、技術的ノウハウ及びデータ、営業秘密、事業計画、マーケティング及び販売プログラム並びに売上高といった情報だけでなく、合併及び買収、株式分割、子会社売却、ライセンス供与、会社上層部の人事異動に関する情報も含まれます。

メトロニックのアドバイス:

メトロニックの施設内外を問わず、コミュニケーションの環境や形式に注意してください。エレベーター、空港、レストランなど公共の場所で、機密情報について携帯電話で話したり、同僚と話したりする場合は注意してください。人は、対面で会話する場合より、携帯電話で話す場合のほうが、声が大きくなるものです。機密情報を含む文書を、権限のない人が読む機会がありうる場所に放置しないでください。これには、鍵をかけていない自分のデスクやコピー機も含まれます。



知的財産

会社の知的財産は、私達の最も価値ある資産の一つであり、その開発には多大な投資を行っています。私達は、特許取得、商標登録、営業秘密の保護などを行い、そのような情報の不適切な開示、使用、紛失の予防措置を講じて、会社の知的財産を保護しています。私達は、こうした資産に対する権利を積極的に行使します。同様に、私達は他者の知的財産を尊重します。

知的財産 (IP) には、特許、営業秘密、商標、著作権、意匠権、ロゴ、ノウハウ、写真/ビデオ、個人の氏名及び肖像、その他の無形の工業又は商業財産が含まれます。

ソーシャルメディア

インターネットには、ブログ、ソーシャルネットワーキングサイト、チャットルームなどを利用して、内外の利害関係者の話を聞き、学び、関わりを持つ独自の機会があります。こうしたものは貴重なリソースですが、リスクがないわけではありません。

私達は責任をもって、倫理的かつ適切にソーシャルメディアを利用すべきです。ソーシャルメディアは公共のリソースであり、投稿可能な情報は会社の機密情報以外の情報のみです。ソーシャルメディアを利用する際は、オンラインで投稿される情報は、たとえ後から削除、撤回するとしても、常に永久的なものであることを認識してください。自分の福祉と他の社員の福祉のため、どのようなメッセージも慎重に考えたうえで投稿してください。投稿する個人情報やビジネス情報の量を制限し、慎重に取り扱ってください。

詳細については、*STOP.THINK.PROTECT.*のウェブサイトを参照してください。

正確な財務情報

株主は、会社の財務実績や財務健全性を評価する際は特に、私達の誠実さと高潔さに依存します。私達がいかなる時も倫理的で誠実な会計実務を維持管理することはきわめて重要です。これには、支出、取引、報告、記録、世界の会計基準遵守など、財務活動のあらゆる側面が含まれます。

正確な会計

私達は、会社の財務情報が正確かつ完全であることを保証しなければなりません。とりわけ株主や規制当局などは、私達にそうするよう期待しています。日常的な責任の一環として私達が作成する記録は、会社が開示する財務情報及び私達が下す決定に多大な影響を及ぼします。情報公開の準備や公表に関与するマネージメントや財務責任者は、会社の情報公開に関する基準を理解し、遵守しなければなりません。

Q:

エンジニアのメアリーに、彼女の最近の仕事の関連領域の調査を行っているという大学生から電話がかかってきました。メアリーは、自分が個人的なソーシャルネットワーキングのインターネットサイトに投稿した内容から、その学生が自分のプロジェクトについて知ったに違いないと推測しました。彼女は自分の仕事に誇りを持っており、学生の手助けをしたいと考えています。メアリーは自分のプロジェクトについて情報を提供すべきでしょうか？

A:

メアリーは、非公開の機密・専有情報であれば、メトロニック社外の誰にも自分のプロジェクトの詳細を明かしてはなりません。メアリーは、個人的なソーシャルネットワーキングのページに会社関連の情報を投稿する際は、会社の最善の利益にはならない可能性があるため、細心の注意を払う必要があります。競合他社はその種のデータを定期的にインターネットで検索し、疑いを持たない社員を説得して、秘密のプロジェクト、プロセス、計画などの全貌を明らかにできるような追加情報を引き出そうとします。メアリーは、何らかの非公開情報を投稿したのであれば、ただちに *STOP.THINK.PROTECT.* に違反を報告しなければなりません。

社内記録管理

記録及び帳簿は完全でなければならず、誤解を招くような記載があってはなりません。全ての社内帳簿、及び帳簿をもとに作成される報告書は、適用されるすべての法律と関連する会計基準のほか、メトロニック・ワールドワイド財務マニュアルに従って記録され、提示されなければなりません。法律上の目的で保持する記録はすべて保管し、その他すべての記録は社内の記録保管に関する方針に従って保管しなければなりません。

記録の改ざん

私達の誠実さと高潔さは、記録の正確性に反映されます。私達はいかなるときも、すべての資金や資産を正確に開示し、すべての取引を記録します。二重帳簿を持たず、虚偽又は架空の記帳は一切行いません。

利害の衝突

利害の衝突は、私達（又は身近な人）の個人的な活動や利益が、会社の最善の利益と対立する場合に生じます。私達は、会社の業務を行う際に、メトロニックの最善の利益を自分の利益よりも優先させることが期待されています。これは、利害の衝突や潜在的な利害の衝突をすべて回避することです。この概念は単純なように思われますが、利害の衝突を生む可能性がある状況は多岐にわたり複雑です。贈物や業務上接待、社外での機会、個人的な交友関係などは、利害の衝突が生じうるさまざまな状況のごく一部の例です。

贈物・業務上接待

贈物及び業務上接待は、私達と顧客の関係の高潔さを害する可能性があり、同様に、私達と他の第三者との関係にも利害の衝突やその疑いを生じさせる可能性があります。食事や歓待などの業務上接待を受ける業務上の適切な理由がある場合もありますが、利害の衝突やその疑いを回避するため、正しい判断を下さなければなりません。私達は、私的使用を目的とする贈物、歓待、娯楽を一切要求することはできません。これらは、一定の条件下においてのみ認められ、マネージャーが承認します。

Q:

現場担当者のイアンはここ1年、ある医師の顧客を訪問していて、共通の関心が多いことが分かりました。医師はイアンに、仕事外でプライベートな時間を過ごそうと提案しました。そのような関係は恋愛関係につながる可能性があります。イアンはどうするべきでしょうか？

A:

現場の社員は顧客と長時間ともに過ごし、個人的な関係を築くことがよくあります。顧客との恋愛関係はより複雑です。とりわけ、恋愛関係は患者と医師の関係を妨げ、医師のスタッフ間に懸念を生じさせ、利害の衝突を生む可能性があります。イアンは、この顧客とのデートや恋愛関係に進む気があるならば、その情報をマネージャー又は人事担当者に明かし、担当地域の変更など、取りうる選択肢について検討すべきです。

社外の機会

私達は、メドトロニックのために行う業務へのコミットメントを通し、企業使命を達成します。他社に雇用されたり、職務遂行能力を阻害したり、利害の衝突を生んだりする社外の機会は、いかなる場合も回避してください。

個人的な交友関係

個人的な交友関係によって、私達が社員として取る行動を不適切に妨げることは許されません。ビジネス上の意思決定を行う際に、家族や恋人、その他の個人的な友人を特別扱いすることは不公正であり、私達の価値観に反します。意思決定は知り合いかどうかではなく、価値に基づいて行うべきです。

利害の衝突に関する詳細な情報及び事例は、オンライン上の倫理・コンプライアンス部門のサイトをご参照ください。ある状況や関係が利害の衝突に該当するか否か確信が持てない場合は、会社の利害の衝突に関する方針を確認してください。さらにアドバイスが必要な場合は、マネージャー、法務担当者、又はコンプライアンス責任者に相談してください。

V. 規制当局との関係

私達の献身、誠実、高潔、奉仕についての評判は、規制当局との倫理的な関係によっても判断されます。

臨床試験(研究)

私達は、臨床試験(研究)に自発的に参加する患者の安全性、プライバシー、福祉を確保することを方針としています。私達は、世界中で実施されるあらゆる試験(研究)において、最高の倫理的、科学的、臨床的基準を維持し、企業使命を果たします。臨床試験(研究)は、以下のものに準拠して計画し、実施します：

- 国際的に認められている倫理原則
- 各国の法律及び規制
- 広く認められている医学的・倫理的基準
- 試験(研究)施設や施設の倫理審査委員会から求められる追加要件

私達は、試験(研究)を実施する国の文化、法律、規制を尊重します。倫理的な臨床試験(研究)の実施、正確で透明性の高い臨床データ及び結果の報告、解釈、検証の原則に従わなければなりません。

規制事項

当社の製品から利益を得る可能性のある患者が製品を利用できるようにするため、私達は各国の規制要件に従わなければなりません。これには、市場参入のためのしかるべき承認及び登録の取得、適切な添付文書の管理、及びその他すべての規制当局の要件が含まれます。また、私達は、規制方針及び申請・報告に関する事項について、規制当局と開かれた、建設的で、プロフェッショナルな関係を維持することを方針としています。

競争法・独占禁止法

競争法(独占禁止法とも言います)は、すべての事業者に公平な競争の場を確保し、公正な利益を得られるようにするものであり、開かれた公正な競争を促進し、不公正な取引を制限する合意や慣行を禁止しています。こうした法律は、物品やサービスの市場取引が、買い手及び売り手に公正かつ効率的に行われることを確保します。

このような法律に対する違反は、競合他社との事実上の合意や文書化された合意が要件となるわけではありません。自社の価格情報あるいは販売条件に関するその他秘密の戦略を競合他社と共有した場合など、個人の行動に基づいて違反とされることもあります。自分自身と会社を守るため、機密情報を競合他社に提供してはいけません。競合他社から競争に関する違法行為についての話を持ちかけられた場合は、ただちに会話を中断し、法務部門にそのやり取りについて報告してください。こうした法律は複雑で国により大きく異なるため、疑問がある場合はメドトロニックの法務部門にアドバイスを求めるべきです。

4. 競争に関する違法なやり取りの例

- 競合他社と販売価格や条件の協定を行う。
- 競合他社と市場シェアの割り当てを決める。
- 顧客との取引を拒絶することを競合他社と取り決める。
- 競合他社と入札で不正を行う。

Q:

カレンは大きな医学学会にメドトロニックの代表として参加しているときに、競合他社の社員のスティーブとベスに会いました。カンファレンスで発表されたある画期的な技術について話していると、ベスは冗談で、自分の会社が太刀打ちするには、自社製品を大幅に値下げして自動販売機で売らなければ、と言いました。カレンはなんと答えるべきでしょうか？

A:

カレンはその事柄について話すことを拒絶し、会話をやめるべきです。展示会や学会は、社会的交流や非公式の議論を促進するように意図されています。競合他社とのこのような非公式で気楽な会話は、不適切な話題について話す問題となる可能性があります。マーケティングや価格戦略のような不適切な話題は、たとえ冗談であっても、競争法違反の可能性があるとして誤解されたり、誤って報告されたりする可能性があります。

腐敗行為の禁止

腐敗行為は私達の高潔さと評判を損ない、企業使命、共通の価値観、そして長期的な成功を阻害します。私達は、社員、製品、サービスの品質と価値、そしていかに効果的に人々の痛みをやわらげ、健康を回復し、生命を延ばすかによって、会社として成功します。私達は、ビジネスを拡大する手段としての腐敗行為を許容しません。腐敗行為は長期的なビジネス目標を妨げるだけでなく、患者をリスクにさらす可能性もあります。

贈収賄

利害関係者への敬意と、高潔さをもってビジネスを行うことへのコミットメントは、賄賂、違法な支払い又はリベートをいかなる形でも決して受け取らず、提供しないことを意味します。私達は、製品やサービスの推薦、使用、注文又は購入の不当な誘引又は見返りとして、価値のある物の申出や提供を行いません。同様に、製品の承認、販売、研究、許可、雇用その他、ビジネスのいかなる側面に関しても、市場において不公正な利益の申出や支払いを行いません。

忘れないでください。自分達が禁止されている行為を第三者に実施させることはできません。取扱店、代理店その他、私達のために行動する第三者が、政府関係者に違法な支払いを行っていて、そのことをたとえ知らなかったとしても、知っていたはずと考えられる場合には、腐敗行為防止法違反の責任を問われる可能性があります。

政府関係者への贈物

私達は誠実で透明性の高いビジネスを誇りとしており、政府の意思決定者に影響を与えようとする不適切な試みを決して行ってはなりません。私達は、政府関係者や国有事業の従業員に対し、いかなる種類のものでも、違法な贈物を提供することを回避しなければなりません。実質的に価値のない贈物や接待の基準は、国により異なる可能性があります。何らかの価値のある物を提供する前に、各国の基準を確認し、該当する国のコンプライアンス責任者から書面で承認を得てください。ある

贈物が許容範囲内か否か疑念がある場合は、法務部門又はコンプライアンス部門に問い合わせてアドバイスを求めてください。

5. 贈収賄とは

贈収賄とは、第三者の行為に不当な影響を与えるため、何らかの価値のある物の提供を申し込み、提供又は受領を約束し、もしくは、実際に提供、受領、要求することを言います。

政府関係者とは

政府関係者には、国、州、地方の公務員、政治家候補のほか、国立又は県立・市立の医療施設など、国有事業の従業員も含まれます。特に、国立又は県立・市立の病院に雇用されている医療従事者は政府関係者に該当する可能性があります。



証券取引法とインサイダー取引

世界各国で、インサイダー情報に基づく証券取引を禁止する法律が制定されています。インサイダー情報とは、公になっていない、又は一般に入手できない重要な情報を言います。つまり、一般公開されておらず、合理的な投資家の決定に影響を及ぼす可能性のある情報です。私達は時おり、会社又は他のビジネスパートナーについての重要な機密情報（非公開の業績データなど）にアクセスすることがあります。そのような情報に基づいて証券を購入、販売又は贈与することは許されません。また、社外で他人に推薦することや、そのような情報について話をする 것도許されません。これはインサイダー情報の漏洩とみなされ、インサイダー取引に関する法令等に違反します。

詳細については、メトロニックのインサイダー取引に関する方針を参照してください。

国際取引

私達は世界的企業であり、国際取引を日々行っています。本拠地は米国であるため、世界のどこで業務を行う場合でも、私達は米国の輸出入の法律及び規制を理解し、遵守しなければなりません。また、会社方針のほか、製品を輸出又は輸入する国の法律及び規制も理解し、遵守しなければなりません。これらは非常に複雑である可能性があります。

ボイコット及び制裁対象国

米国の法律は、複数の国による、特定の国に対するボイコットに協力することを禁止し、そのようなボイコットへの協力・支援の要請を受けた場合には米国政府に報告することを要求しています。私達は禁止されているボイコットに参加しません。また、特定の制裁対象国との取引も米国の法律で禁止されています。

禁止されているボイコットへの協力や制裁対象国との取引の要請を受けた場合は、ただちにその要請についてマネージャー又は法務部門に報告してください。商取引法や会社方針についての質問は、マネージャー、輸出入コンプライアンス責任者又は法務部門に問い合わせてください。

輸入品とは

ある国から別の国にもたらされる有形又は無形の物品。

輸出品とは

ある国から別の国に送られる有形又は無形の物品。これは、物品の種類（例：医療機器、ソフトウェア、技術情報）や輸送手段（例：郵送、手で持ち運ぶ、ウェブサイトからのダウンロード）を問わず当てはまります。

政府監査・調査

私達は、政府の正当な調査及び情報の要請に協力し従うと同時に、メドトロニックと社員の法的権利を守ります。また、会社の施設の査察や活動の調査を行う政府関係者に協力します。照会があった場合は、聞き取り調査への対応、質問への回答、書類提出、コンプライアンスに関する協議などを行う前に、法務部門に相談してください。調査通知、訴訟、召喚状、書類提出要求など、政府の照会やその他の法的事項に関連する通信や文書は、ただちに法務部門に転送してください。

VI. 世界との関係

私達と世界の関係は、私達が社会の良き一員であることにより維持されます。社会の良き一員であるとは、ビジネスを遂行し質の高い製品を生み出す方法の指針を示す、高い倫理基準を持つだけでなく、医療アクセスの促進、人権尊重、環境への配慮、最高レベルの労働慣行、社会貢献活動、ボランティア活動も含まれます。

人権と公正な労働慣行

私達は、業務を行うあらゆるコミュニティで、良き社会的存在であることを目指します。適用される各国の労働法を遵守して基本的人権を促進し、会社、ベンダー、サプライヤーによる児童労働や強制労働を認めません。また、最低賃金、時間外労働、最長労働時間の規則を含め、賃金と労働時間に関して適用される法律をすべて遵守します。詳細については、メトロニックの人権に関するコーポレート・ステートメントを確認してください。

雇用慣行について質問や懸念がある場合は、マネージャー、人事担当者又は法務部門に問い合わせてください。

環境持続可能性

私達は、人間の健康と環境の間にきわめて重要な相互依存が存在することを認め、社員の福祉、コミュニティ、環境を改善するため持続的に努力する責任を負っていることを認めます。私達は以下を方針として取り組みます：

- 天然資源の保全
- 温室効果ガス排出の削減
- 無駄の排除
- 材料の再利用とリサイクル
- 環境に優しい製品の購入
- 新しい建物の建設や施設改修の際の持続可能性の促進

Q:

メトロニックは環境に対する責務を果たすため、新たな製品や工程について、デザイン段階から寿命に達した製品の廃棄までの有害物質の選別、廃棄物や排水の発生量、大気排出、包装を含め環境衛生・安全評価を行うなど、大規模な取り組みを行っています。私の職務では、Go Green for Life ウェブサイトやコーポレート・シチズンシップ報告書に書かれているような大規模な取り組みに参加することはできません。環境持続可能性を向上させ、環境に対する責務をサポートするため、私にできることは何でしょうか？

A:

環境に対する責務を推進することは、大規模な取り組みに関わるか、個人の行動により取り組むかを問わず、全社員の責任です。個人の行動の例としては、コンピュータで節電モードを最大にする、デスク周りのリサイクル、室内照明を使用していない時は切る、輸送代替手段を使うなどがあります。一人一人が行う小さな行動であっても、長期的な持続可能性の目標達成に大きな影響を与えることができます。

政治活動

社会参加の一側面に政治への関与があります。当社は、企業使命を支持する健全な公共政策の推進を後押しします。また、特定の状況下で、候補者や利益団体を支援することもあります。当社は、ボランティア活動や候補者への献金、その他各人が個人的な信念や価値観に基づいて選択する主張を含め、政治プロセスへの社員の個人的な関与を奨励します。

法人は政治献金に関して複雑な法律を遵守しなければなりません。従って、社員の個人的な政治への関与が、メドトロニックの支持又はメドトロニックが関与するものと誤解されないようにしなくてはなりません。勤務時間中又は会社の敷地内で政党、政治家候補又は政治的主張のために政治活動を行う場合は、CEO又はジェネラルカウンセルの事前の書面による承認を得なければなりません。

詳細については、メドトロニックの政治活動方針を参照するか、法務部門に問い合わせてください。

世界的な社会貢献活動

私達は企業使命に基づき、生活と仕事の場であるコミュニティにおいて良き企業市民であることが求められています。最善を尽くして時間、金銭、能力をささげることは、私達の市民としての揺るぎないコミットメントの一部です。メドトロニックの社会貢献活動の取組み及びその他のビジネス主導の助成や寄付を通して、世界で何百万人もの人々の医療へのアクセスが拡大しています。

また、当社は、ボランティア活動や技術提供を通してコミュニティに関与するさまざまな手段を提供しています。加えて、社会貢献への情熱の証しとして、メドトロニック社会貢献活動は、社員がサポートしている、正規の慈善プログラムに対し、同額の助成金の寄付を行います。



VII. グレーゾーンにおける方針決定

倫理的問題には、それを認識し正しい行動方針を決定することが容易なものもあります。しかし、より複雑な状況もあります。すべての状況が白か黒かで割り切れるわけではなく、さまざまなグレーゾーンが存在します。本項では、困難な状況で方針を決める際に活用できるよう考案されたツールを示しています。

倫理と高潔の文化の重要性

倫理と高潔の文化を構築することが重要なのは、私達は企業使命により、患者と顧客、他の社員、株主、規制当局、サプライヤー、ベンダーそしてコミュニティに対しそれをコミットしているからです。企業使命は、法の遵守にとどまらず、倫理的行動への高い期待を設定しています。企業使命はまぎれもなく、私達が日々業務に従事する理由です。私達が倫理的文化を支持し高めていくために協力すれば、以下のようなさまざまな恩恵が得られます：

- 正しい行動を取ったことから生まれる個人的な満足感を得る。
- 私達の製品から利益を得る可能性がある顧客と患者を守る。
- 製品及びサービスの品質と完全性において競合他社との違いを生み、競争上の優位性を高める。
- メドトロニックのために働くことへの士気と誇りを高める。
- 高い倫理基準を守ることにより、利害関係者に信頼感を与える。
- メドトロニックの良い評判を確かなものとする。
- 法律違反の疑いや、それにより生じる結果を最小限にとどめる。

不正行為に至る道

不正行為は、善悪の問題とは限りません。正しい行動を取るか、楽な行動を取るかの選択という場合もあります。両方の状況に共通しているのは、以下の3つの要素です：

1. 経済的・職業的・個人的な利益を得る必要性や欲求があることが疑われる。
2. 機会。不正行為を行う者は、見つかるリスクや懲罰を受けるリスクは低いと考え、必要性や欲求がリスクを上回ると実行してしまう。
3. 行動を正当化する。

6. 正当化の具体例

- **私は正当な報酬を貰っていない。**
- **私はこれを手に入れるにふさわしい。**
- **みんなやっていることだ。**
- **違法ではない。**
- **誰も傷つかない。**
- **これが商売の駆引きというものだ。**
- **ここではこういうやり方でやっている。**
- **この1回だけ。**
- **職務を果たすにはこうするしかない。**

正しい行動方針

正しい行動に近道はありません。正しい行動方針の決定は、正しい質問を問うことから始まります。以下の質問は、グレーゾーンにおける方針決定に役立つでしょう。

1. 合法か？

いいえ？ やってはいけません。

分からない？ 法務部門に問い合わせてアドバイスを求めてください。

2. 企業使命と会社の価値観に一致しているか？

いいえ？ やってはいけません。

分からない？ マネージャー、法務部門又はコンプライアンス部門に相談してください。

3. 会社及び各地の方針や手順と一致しているか？

いいえ？ やってはいけません。

分からない？ 方針や手順を確認してください。同僚、マネージャー、人事担当者、法務部門又はコンプライアンス部門に相談してください。

4. 利害関係者の最善の利益にかなっているか？

いいえ？ やってはいけません。

分からない？ マネージャー、法務部門又はコンプライアンス部門に相談してください。

5. 間違っているような気がするが、とにかくやらなければならないと感じているか？

はい？ 懸念を表明してください。その旨をマネージャー、人事担当者、法務部門又はコンプライアンス部門に報告するか、Voice Your Concern Lineを通じて報告してください。

6. 自分の判断に満足しているか？

分からない？ マネージャー、法務部門又はコンプライアンス部門に相談してください。

はい？ 続行してください。それは正しい行動方針です。

正しい行動方針を維持することには、自分の判断を振り返ることも含まれます。

「私は正しい行動を取っただろうか？」と自問してください。

分からない？ マネージャー、法務部門、コンプライアンス部門に相談し、次回にやり方を改善できることがないか判断してください。

いいえ？ その旨をマネージャー、人事担当者、法務部門又はコンプライアンス部門に報告するか、Voice Your Concern Lineを通じて報告する必要がある可能性があります。

はい？ よくできました。あなたは企業使命の実現に役立っています！

VIII. Earl Bakken (共同創業者、名誉会長 [CEO Emeritus]) からのメッセージ

メドトロニック社員の皆様

私達はメドトロニックにおいて、企業使命を日々実践しています。企業使命は行動規範の基盤です。行動規範では、利害関係者、社員間、コミュニティ、そして世界との関係においてどのような行動を取るかを定めています。それでは、あなたの自分自身との関係はどうでしょうか？仕事でも家庭でも、真に純粋な意味で企業使命を日々実践しているのでしょうか？人に奉仕しさを伝える方法を見出していますか？そうであることを願っています。それが、自分自身に対してできる最も良いことだからです。日々、あなたが示す模範が周りの人たちを鼓舞していることを願っています。この会社に深く溶け込み、世界中の何百万人もの人々の人生に触れる企業使命を掲げていることは、私の誇りです。

夢を追い続けて



Earl Bakken、共同創業者、
名誉会長 (CEO Emeritus)



「思うに、私はこれまで、自分の知識とエネルギーを使って人々を助けたいという心からの願いによって突き動かされてきたのです。」

**– Earl Bakken、共同創業者、
名誉会長 (CEO Emeritus)**

IX. 定義

1. 個人情報とは

個人情報とは、単独又は他の情報との組合せで、特定個人を明らかにするために使用されうる情報を言います。これには、氏名、住所、電子メールアドレス、生年月日、免許証番号、金融口座番号、パスポート番号、米国社会保障番号やその他の行政上の識別番号などの識別子が含まれます。

2. 顧客とは

顧客とは、メドトロニック製品の購入、貸借、推奨、使用、購入や貸借の手配、又は処方を行う立場にある、医療従事者団体を含む機関又は個人を指します。BCSにおいては、顧客の被雇用者、顧客の近親者、顧客に関連のある団体も含まれます。

3. 第三者とは

第三者とは、私達が物品やサービスを購入する又はその予定のある事業体及びその代表者等を言います（ベンダー、サプライヤー、代理店、コンサルタント、非政府組織 [NGO]、投資会社など）

4. 競争に関する違法なやり取りの例

- 競合他社と販売価格や条件の協定を行う。
- 競合他社と市場シェアの割り当てを決める。
- 顧客との取引を拒絶することを競合他社と取り決める。
- 競合他社と入札で不正を行う。

5. 贈収賄とは

贈収賄とは、第三者の行為に不当な影響を与えるため、何らかの価値のある物の提供を申し込み、提供又は受領を約束し、もしくは、実際に提供、受領、要求することを言います。

6. 正当化の具体例

- 私は正当な報酬を貰っていない。
- 私はこれを手に入れるにふさわしい。
- みんなやっていることだ。
- 違法ではない。
- 誰も傷つかない。
- これが商売の駆け引きというものだ。
- ここではこういうやり方でやっている。
- この1回だけ。
- 職務を果たすにはこうするしかない。

Medtronic

710 Medtronic Parkway
Minneapolis, MN 55432-5604
USA
Tel: (763) 514-4000
Fax: (763) 514-4879

UC201402185a JA © Medtronic 2020.

断複写・転載を禁ず。

アメリカ合衆国で印刷。11/2020

medtronic.com